



Press Release

2011年6月6日
ダウ化工広報室

ダウ化工、新社長人事を発表



スポット・ケートプラカーン



矢野秀樹

ダウ化工株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：矢野秀樹）は、2011年8月1日付で、現日本ユニカー株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：佐藤啓喜）代表取締役副社長のスポット・ケートプラカーン（44歳）が、ダウ化工の代表取締役社長に就任すると発表しました。同就任は、2011年7月1日に開催されるダウ化工取締役会による承認後、正式となります。

現ダウ化工代表取締役社長の矢野秀樹（52歳）は、ダウ・ケミカル日本株式会社取締役事業開発本部長に就任します。

スポットコメント：「国内の建築・建設産業に関わる一人として、大震災後の日本の復興と再生を目指し、全力を尽くす所存です。今後も、日本に深く根付いた一企業としてダウ化工一丸となり、微力ながら日本の産業発展に貢献していく決意です」

矢野コメント：「在任中は格別のご懇情を賜り心からお礼申し上げます。来年はダウ化工も創立30周年の節目を迎えます。これもひとえに皆さまのご愛顧の賜物と深く感謝しております。後任のケートプラカーンへ引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。今後も決意を新たに、ダウ日本の事業開発担当として専心いたす所存でございます。相変わらぬご指導ご鞭撻よろしくようお願い申し上げます」

スポット・ケートプラカーン略歴

タイ出身。1966年8月24日生まれ（44歳）。1991年、京都大学化学工学修士修了後、同年、製造エンジニアとしてダウ・ケミカル日本入社。その後、プラスチック、特殊化学品などのアジア・太平洋地域担当プロダクトマネジャーやディレクターを歴任後、現在に至る。

ダウ化工は米大手化学メーカー、ザ・ダウ・ケミカル・カンパニー（出資率 65 パーセント）と住友化学株式会社（同 35 パーセント）の合弁による日本法人です。押出発泡ポリスチレン断熱材の国内最大手として、ダウ化工は国内でおよそ 40 パーセントの市場占有率を保持しています。親会社であるダウ・ケミカルの「スタイロフォーム™」製品は、世界の押出発泡ポリスチレン断熱材市場でおよそ 40 パーセントの占有率を占めています。

®™ザ・ダウ・ケミカル・カンパニー商標

ダウ化工広報室 紀本（電話：03 5460 2201 メール：kkimoto@dow.com）

★ スポットおよび矢野秀樹の写真をご希望の方は、紀本までご連絡ください。

ダウ・ケミカルは米国ミシガン州に本社を置く世界最大の石油化学品メーカーです。世界 160 カ国で事業活動を展開するダウの年間売り上げは 537 億ドル、従業員数は 5 万人です。世界 35 カ国 188 カ所の製造拠点で生産に従事しています。ダウ・ケミカルは 1973 年に東京証券所に上場した最初の外国企業です。 www.dow.com